

オフィスビル最前線

THE FOREFRONT OF OFFICE BUILDINGS

2

京都の代表的ビジネスエリア「烏丸」の、交通至便なロケーションに位置する、京都の伝統美が見事に融合された、個性豊かなオフィスビル。

大同生命京都ビル

大同生命保険相互会社

ビジネス一等地「烏丸」

京都市内を南北に貫く烏丸通りは、京都を代表するメインストリートのひとつ。通りに沿ってオフィスビルが林立し、様々な情報が行き交うビジネスエリアである。その烏丸通りと、三条通りの交差点の程近く、地下鉄烏丸線・東西線「烏丸御池」駅から烏丸通りを約100m南下したところに、平成3年竣工したのが「大同生命京都ビル」である。

敷地はL字形でやや変形しているが、建物は地上10階、地下1階建てで、ワンフロア約260坪、延床面積3,614坪の規模を誇る。

同ビル北側の三条通り境界は、

京都文化博物館などの明治の洋風建築とともに伝統的な町家が並び、歴史的な雰囲気をも今に伝える情緒豊かな通り。なかでも京都文化博物館別館は、赤レンガ造りの代表的建物である旧日本銀行京都支店を改装したもの。ビジネスに絶好のロケーションであるだけでなく、環境面でも恵まれた立地といえる。

斬新な外観デザイン

同ビルは、日本の伝統文化のモチーフを取り込み、すみずみに古都・京都の格調高いイメージを漂わせている。漆をイメージした独特の外観は、ワインレッドの深い光沢をたたえ、気品に満ちた美し

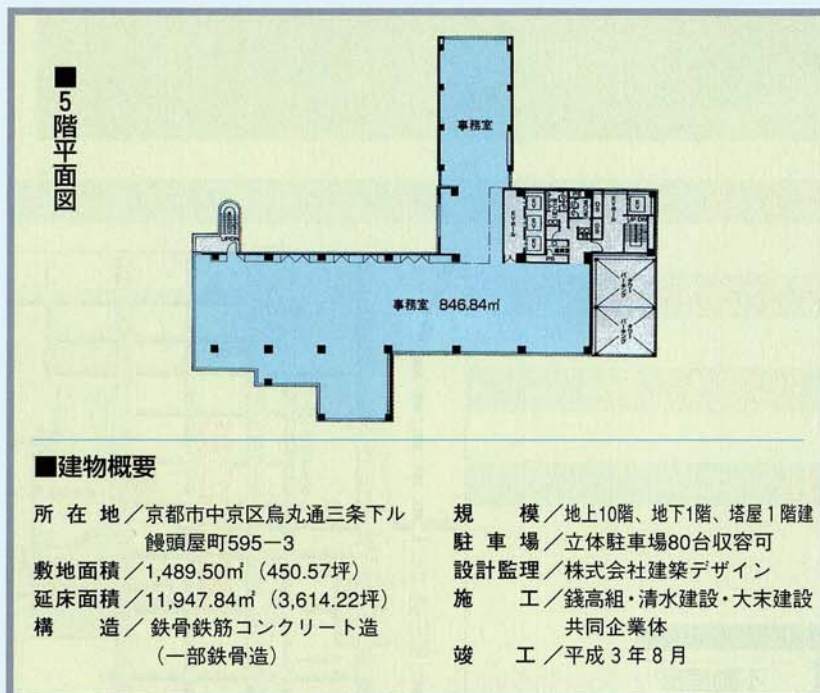
さ。また、「京都らしさ」をテーマにした同ビルは、外観のみならず内装の細部にいたるまで、デザインや素材にこだわりを見せ、文化の薫り高いビルとなっている。

天井にカラフルなステンドグラスを埋め込んだエントランスホール、壁にステンドグラス製のミニ行灯を掛け、天井にも同じ行灯風のシャンデリアを飾った地下1階のサンクンガーデン。そして、京都の町に見られる伝統的な「数奇屋道」をイメージして設計された、エレベータホールへのアプローチ空間。さらにこうした装飾のすべてに、着物の文様「辻が花」のモチーフがあしらわれている。

同ビルの設計にあたっては、真の京都らしさを追求し、現代建築の設計で活躍している京都在住の設計家を起用した。

設備としては、個別空調システムを採用し、乗用15人乗3基・貨物非常用17人乗1基のエレベータを設置。また、駐車場はビル組込垂直循環方式駐車場2基を備え、80台を収容可能だ。

ビジネスゾーンの一等地である烏丸に位置し交通至便なアクセスを確保、そして京都の伝統美と機能性を融合した「大同生命京都ビル」。竣工後10年を経た今も、その輝きは失われていない。同ビルは、今後とも烏丸エリアを代表するオフィスビルの一つとして、注目を集めていくことだろう。



京都の代表的なビジネスゾーンの
 一等地「烏丸」に位置する、
 ステイタス溢れるオフィスビル。



- ・交通至便な立地
- ・諸設備充実のインテリジェントビル
- ・快適な各階個別空調
- ・有効なビジネススペースを提供するレンタルオフィス形式

お問い合わせ

大同生命保険相互会社 不動産部

大阪本社 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号

☎06-6447-6301

東京本社 東京都中央区日本橋2丁目7番4号

☎03-3281-1750